



# みすどかる

住所:須坂市須坂 780  
印刷:須坂小学校職員室  
発行責任者:竹村信之(校長)

## 再び「和紙絵」を寄付していただきました

～みんなちがって、それぞれが素晴らしい。自分の花を咲かせよう～

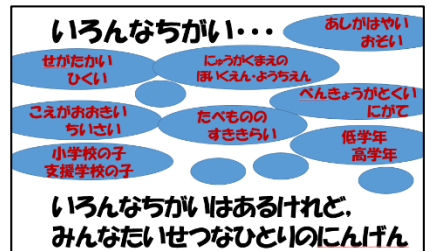
6月の校長講話(小学校)で、昨年の6月に須坂市在住の山岸栄様から寄付していただいた「和紙絵」の紹介をしながら、なかよし旬間に向けて、「ちがいを受け入れよう」「友だちのよさを見つけよう」というお話をしました。

【校長講話より】

みなさん、この絵を見たことがありますか？1年生と支援学校の玄関を入った正面の壁に飾ってある絵です。和紙絵といって、色のついた紙をちぎって貼り合わせてつくる絵で、近くで見ると紙が何枚も重ねて貼ってあるのがわかります。この絵は、去年の6月に、須坂に住んでいる山岸栄さんという方が寄付してくれたものです。「オステオスペルマム」という花の絵で、みなさんの知っている花だと「マーガレット」の仲間だそうです。この絵をくださった山岸さんは、「日本では白いマーガレットがよく知られているけれど、赤いものもある。白い花も赤い花も色はちがっても同じマーガレットのなかまです。」「肌の色がちがってもみんな同じ人間。男の子でも女の子でも、障がいのある子もない子も、みんな同じ須坂の子なんです。そんな意味を込めて、小学校と支援学校が一緒にある学校に、この絵を贈りました。」と話してくれました。この学校にいる子どもたちにもいろんなちがいがありますね。いろんな違いはあるけれど、みんな大切な一人の人間、須坂小学校と須坂支援学校の子どもです。



「はだの色はちがっても、みんなおなじ人間」  
「男の子でも女の子でも、障がいがある子もない子も、みんなおなじ須坂の子」



ちがってもいい、ちがうからいい(個性)  
6月21日(月)～  
「なかよし旬間」がはじまります  
「ちがい」をうけいれよう  
「ともだちのよさ」を見つけよう

ちがうから避ける、とか区別するのではなく、「ちがってもいい」「ちがうからいい。一人一人の個性があるからいい」と考えられるといいですね。

来週から「なかよし旬間」が始まります。友だちと自分のちがいを受け入れ、また、友だちの良いところ・個性をたくさんみつけましょう。

この山岸様が、先日再び来校され、「支援学校へ」と、新たに13枚もの和紙絵を寄贈してくれました。「それぞれの花は美しく咲いている。どの花がいいとか、素晴らしいとかではない。人も同じ。みんなちがって、それぞれが素晴らしい。子どもたちそれぞれの自分の花を咲かせてほしい」と、支援学校の子、小学校の子への願いを語って下さいました。

今後あらためて、ギャラリーとして展示し、支援学校と小学校の両校のみなさんに見てもらえるようにする予定です。楽しみにして下さい。山岸様、ありがとうございました。



## 小学校の玄関に「仲良しの花」



なかよし週間の取り組みとして、小学校の玄関に「仲良しの花」が大きく咲きました。これは、友だちどうしでお互いの良いところを書いたメッセージカードです。小学校1年～6年まで全員分あります。みなさん、ぜひ足を止めて、読んで見ましょう。「友だちの『いいなあ』と思うところ」や、「友だちがしてくれてうれしかったこと」「ありがとう」の思いがあふれていて、心があたたかくなります。

〇〇さんへ  
〇〇さんは、いつもやさしいし、話しかけたらいつもちゃんと聞いてくれていいな、と思いました。 5年 ΔΔより

〇〇さんへ  
とてもやさしいところがすきです。いっしょにぶーるのべあになろうっていってください。 2年 ΔΔより

〇〇さんへ  
てつぼうをがんばっていいですね。 1年 ΔΔより

〇〇さんへ  
ぼくが足をくじいちゃったときに、〇〇さんが、やさしく「だいじょうぶ？」って言ってくれてうれしかったです。 3年ΔΔより

〇〇さんへ  
〇〇さんは、人の喜びをまるで自分のことのように喜んでくれるところがステキです。またお話ししましょう。 6年ΔΔより

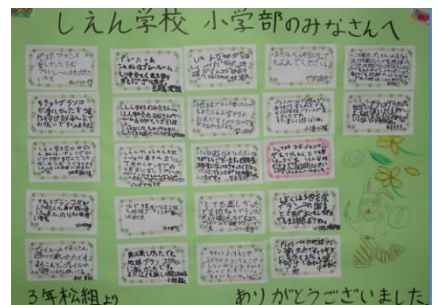
〇〇さんへ  
なくしものをした時にいっしょに探してくれたり励ましたりしてくれてありがとう。いつも元気な〇〇さんがいいと思います。 4年 ΔΔより

## 小学部プレイルームで交流



6月は、小学部から小学校へ「2時間目休みにプレイルームで遊びましょう」という招待状を送り、たくさんの小学生が2時間目休み（なかよしタイム）にいっしょに遊びました。最初は、お互いにちょっと緊張した表情でしたが、ブランコやトランポリンなど楽しい遊具でいっしょに遊ぶうちに笑顔が出てきました。

一番人気は「地球ブランコ」。小学校から届いたメッセージには、「またいっしょにあそびましょう！」と、次への期待が一杯でした。



3年松組からは、楽しかったお礼のメッセージ



## 今年初めての全校運動「関所やぶり」で歓声

7月7日（水）の小学校の運動集会は、今年初めて全校児童が校庭に集まって「関所やぶり」というゲームをしました。「異年齢間での交流を通して、お互いの仲を深める」という目標にそって運動委員が自分たちで考えた、「はじめの2つの関所（ゲート）はちがう学年の友だちとのジャンケン、最後の関所は先生方とのジャンケンで、3連勝したらゴールイン！」という活動です。



ジャンケンに勝ってうれしそうに次の関所へ走って行く子。負けて悔しそうにスタートに戻ってやり直す子。時間内にすべての関所を突破してゴールした児童たちの喜びの万歳と拍手。今年初めて、校庭に全校児童の歓声が響いた朝でした。